



2026年2月26日

各 位

会社名 CRAVIA 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤原 宏樹  
(コード番号 6573 グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司  
(TEL 03-6435-7130 (代表))

### 資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2024年10月31日付「第三者割当による第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行並びに買取契約（第13回新株予約権につきコミット条項付）の締結に関するお知らせ」（以下「2024年10月31日付開示」といいます。）、2025年6月26日付「資金使途変更に関するお知らせ」、2025年8月21日付「資金使途変更に関するお知らせ」、及び2025年12月19日付「資金使途変更に関するお知らせ」にて、第11回、第12回、第13回新株予約権（以下、「本新株予約権」といいます。）により調達した資金の使途について公表してまいりました。

このたび、上記新株予約権による資金調達の使途について、下記のとおり変更（以下、「本資金使途変更」といいます。）することを本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 変更の理由

本日2026年2月26日付「第11回新株予約権の取得及び消却、第三者割当による新株式及び第14・15回新株予約権の発行、定款の一部変更、並びに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」（以下、「2026年2月第三者割当増資開示」といいます。）にて公表しました通り、当社は、2026年2月26日開催の取締役会において、①当社が2024年10月31日に発行した第11回新株予約権について、2026年2月26日時点でSAMURAI JAPAN INVESTMENTS PTE. LTD（以下「SJI」といいます。）が保有する第11回新株予約権の全部を取得するとともに、取得後直ちにその全部を消却すること、並びに、②SJIを割当予定先とする第三者割当による新株式（以下「本新株式」といいます。）の発行、③EVO FUND（Cayman Islands、代表者：マイケル・ラーチ、リチャード・チゾム）を割当予定先とする第三者割当による第14回新株予約権の発行、④KJ Equity Partners Co., Ltd.（Gimpo-si, Gyeonggi-do、京畿道金浦市、代表理事：佐藤欣昭）（以下「KJEP」といいます。）を割当予定先とする第15回新株予約権の発行、⑤第4回無担保普通社債（少数私募）の発行、⑥SJIとの本新株式の買取契約の締結、⑦EVO FUNDとの第14回新株予約権の買取契約の締結、⑧KJEPとの第15回新株予約権の買取契約の締結、並びに⑨各割当予定先との総数引受契約の締結を決議しました。

また①については、本日2026年2月26日付「第11回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ」においても公表しています。

上記①の通り、2026年2月26日時点でSJIが保有する第11回新株予約権203,000個の全部を取得後直ちにその全部を消却することに伴い、本新株予約権の支出予定額合計2,247百万円から、1,498百万円を減額します。

内訳としては「①運転資金（営業赤字の補填）」より243百万円を減額して支出予定額を287百万円とし、「②運転資金（人員増強及びAM事業施策費用）」より150百万円を減額して支出予定額を0百万円、「③既存事業への投資資金（研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金）」より101百万円を減額して支出予定額を0百万円、「④M&A及び新規事業投資」より574百万円を減額して支出予定額を392百万円、及び「⑤暗号資産の購入」より430百万円を減額して、支出予定額を70百万円といたします。

なお、本資金使途変更は、2026年3月27日開催予定の当社定時株主総会において、「2026年2月第三者割当増資開示」にて公表した資金調達による大規模な希薄化及び有利発行並びに当社定款の変更（発行可能株式総数の増加）が承認されることなどを条件としており、かかる条件のいずれかが成就しない場合には、本資金使途変更は実施されません。

## 2. 変更の内容

本新株予約権の発行及びその行使により調達する資金の支出予定時期等の変更内容は以下のとおりであり、変更箇所は下線で示しております。

[変更前] <本新株予約権>

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 運転資金（営業赤字の補填）	<u>530</u>	2025年1月～2026年 <u>12月</u>
② 運転資金（人員増強及びAM事業施策費用）	<u>150</u>	2025年1月～2026年 <u>12月</u>
③ 既存事業への投資資金（研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金）	<u>101</u>	2024年11月～2026年 <u>12月</u>
④ M&A及び新規事業投資	<u>966</u>	2024年11月～2029年10月
⑤ 暗号資産の購入	<u>500</u>	2025年6月～2029年10月
合計	<u>2,247</u>	-

[変更後] <本新株予約権>

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 運転資金（営業赤字の補填）	<u>287</u>	2025年1月～2026年 <u>3月</u>
② 運転資金（人員増強及びAM事業施策費用）	<u>0</u>	2025年1月～2026年 <u>3月</u>
③ 既存事業への投資資金（研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金）	<u>0</u>	2024年11月～2026年 <u>3月</u>
④ M&A及び新規事業投資	<u>392</u>	2024年11月～2029年10月
⑤ 暗号資産の購入	<u>70</u>	2025年6月～2029年10月

合計	749	二
----	-----	---

※上記本新株予約権の発行に伴う調達資金の資金使途は、2029年10月までの資金使途を記載したものであります。

※当社普通株式の株価の状況によっては、本新株予約権が行使されず、当社の想定した時期等に資金調達ができない可能性があります。その場合、上記資金使途及びその金額については、変更される可能性があります。

### 3. 変更後の資金調達と充当状況

<本新株予約権>

具体的な使途	充当した額(百万円)	今後の調達予定額 (百万円)
① 運転資金 (営業赤字の補填)	287	0
② 運転資金 (人員増強及びAM事業施策費用)	0	0
③ 既存事業への投資資金 (研究開発費、広告宣伝費及びグループ会社貸付金)	0	0
④ M&A及び新規事業投資	298	94
⑤ 暗号資産の購入	70	0
合計	655	94

※当社は、上記「⑤暗号資産の購入」として充当した資金70百万円及び手持資金10百万円の合計80百万円により暗号資産(ビットコイン)を購入し、2026年2月3日付「(開示事項の経過)暗号資産(ビットコイン)売却及び暗号資産売却損の計上に関するお知らせ」及び2026年2月20日付「(訂正)『(開示事項の経過)暗号資産(ビットコイン)売却及び暗号資産売却損の計上に関するお知らせ』の一部訂正について」にて公表の通り、その全部を売却いたしました。売却により得られた資金54百万円の使途につきましては、2025年6月26日付「資金使途変更に関するお知らせ」及び2025年6月30日付「新たな事業(暗号資産投資事業)の開始及び暗号資産(ビットコイン)の購入に関するお知らせ」にて公表しました「M&A及び新規事業投資」に充当することを予定しておりましたが、2026年2月26日付「第11回新株予約権の取得及び消却、第三者割当による新株式及び第14・15回新株予約権の発行、定款の一部変更、並びに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」のP16「①本新株式 イ. 第三者算定機関からの株式価値算定書の取得」に記載されている2026年12月期から2028年12月期までの3期分の事業計画のとおり、2028年12月期まで赤字継続の計画となっており、少しでも長く運転資金を確保する必要があることからビットコイン売却で得た54百万円については運転資金に充当することといたします。

### 4. 今後の見通し

本件資金使途変更による当社の業績への影響は軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに公表いたします。

以上